

《別紙》

- 1 開催年月日 平成31年1月29日（火曜日）
- 2 開催場所 西東京市芝久保町5-8-2
エフエム西東京 1F会議室
- 3 委員出席
委員総数 5名
出席委員数 4名
出席委員の氏名
下川 隆 委員長
小松真弓 委員
山本恒安 委員
伊藤理香 委員
鈴木 悟 委員
欠席委員の氏名
賀陽智之 委員
放送事業者側出席者名
鈴木（代表取締役）
横山（制作室長）
- 4 議 題
 - 1) 番組「スクタリウともこのルーマニア☆マニア」
 - 2) 番組「石神井フォーエバー！～石神井高校同窓会から～」
- 5 議事の概要
あらかじめ送付した番組を録音したCDを聞いていただき審議。

6 審議内容

(1) 「スクタリウともこのルーマニア☆マニア」

(小松)

東ヨーロッパ、ルーマニアに関する情報はあまり無く、興味をもった番組で今後も得られると良いと感じた
エフエム西東京の番組では健康番組が多いので、美容健康食等の内容は違った切り口で良いと思う
話も聞きやすく楽しく聞く事が出来た

(下川)

アシスタントの名前が番組冒頭から出てないのが違和感を感じた
名前は出すべきと感じた
話は上手で聞きやすい
途中に楽曲やCM等がなく、15分であるがメリハリがなく、長く感じた
ルーマニア料理に関する情報は興味深い
ルーマニアレストランがあれば行きたいと感じた

(山本)

ルーマニアが美容大国であることは知らなかった
イベントの案内等は効果的であると感じた

(伊藤)

東ヨーロッパの文化や習慣を知る事のできる貴重な番組と感じた
インタビュアーとのコンビネーションは良かった

(鈴木)

とてもゆったりとした分機器が伝わり興味がわく内容
人となりも伝わってきた タイトルも面白い
ルーマニア料理を実際に食べてみたくなる内容であった

(担当D：横山)

アシスタントの名前を言わなかった件、番組が生ワイド番組の中のコーナーであるため特に名乗らずに進行していた 本人に伝える
メリハリについては、番組構成等何らかの工夫を講じる検討を行う

(2) 石神井フォーエバー！～石神井高校同窓会から～

(小松)

特定の個人的な事等が多く関係者以外には全く分からない内容
卒業生や家族等関係者にとっては面白い番組と感じた
ポッドキャスト等で地方のOB等が聞くことができる事は良いと思う

(下川)

特定の人向け内容であり第三者としては戸惑う内容
同窓会等にとっては良い番組であると思う
名前に「君付け」、「お父さん」「お母さん」という表現が気になった
局から指導を希望する

(山本)

番組出だしの番組コールは揃ってなくだらしなく感じた
個人の職歴や具体的な名称等の情報が多数取り上げられている事が気になった
関係者以外には全く分からない内容

(伊藤)

関係者ではないと話がついていけない部分もあるが、一般の人にもわかる様に話をしていただけると感じた
関係者が聞いて盛り上がる内容を一般の聴取者が興味を持てるかという事は別の問題であると思う
若い世代が、テレビを見ずスマホばかりを見ている時代で従来のラジオの情報発信もポッドキャストでの配信という形態で変化している過渡期と思う
遠くにいる卒業生がこの番組にアクセスして相互通行型のラジオ番組を作り上げる実験的な番組になりえると感じ、番組を育ててほしい

(横山)

50～60代の卒業生が、若い同窓生との繋がりが希薄になってきたと感じ企画された番組

同窓生F a c e b o o kではこの番組は話題となっている

「君付け」の呼び方等、番組側へ伝える

個人情報等については、自分自身の事をいう事については概ね容認と考える

(下川)

番組を通じて受験を増やす 等につながると良いと思う

(横山)

他の学校の同窓会（市内等）があっても良いかと思う

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

(公表の方法)

自社放送 事務所への備置き 自社ホームページへの掲載

9 その他参考事項

なし